

## 茨城県信用組合は「SDGs宣言」をいたしました

これからも地域の発展に資する取組みを通じて、持続可能な社会の実現に努めてまいります。



けんしんは地域内で共に成長する好循環を生み出し、地域の持続的な繁栄に貢献します。

# けんしんの経営情報

KENSHIN MINI DISCLOSURE 2020.9

令和2年9月期



みはらしの丘 国営ひたち海浜公園 コキアとコスモス(ひたちなか市)  
photo:pixta

### 70周年記念新商品

## ありがとう70周年記念感謝キャンペーンを実施中です

けんしんは、おかげさまで令和2年11月25日に創立70周年を迎えました。これまでのご支援に心より感謝申し上げます。これからも末永くお取引を続けていただけますようお願いいたします。感謝キャンペーン第2弾といたしまして定期預金・定期積金の商品をご用意しております。当商品に関する諸条件など詳しくは、お近くの各支店までお問い合わせください。

ありがとう70周年記念  
感謝定期預金

けんしん 第2弾

ありがとう70周年記念  
感謝定期預金

キャンペーン期間  
令和2年11月2日(月)～令和3年3月31日(水)

組合員  
特別金利  
年0.05%

非組合員  
特別金利  
年0.03%

※組合員優待も受けていただけます。

ご対象者 個人・個人事業主  
ご預け金額 100万円以上1,000万円以下(1万円単位)

ご契約期間 お預入期間1年から3年(自動継続扱い) ※お預入期間満了後のお預入はご任意です。

ご預金の種類 スーパー定期(普通) 募集限度額 100億円

※ありがとう70周年記念感謝定期預金は、募集限度額に達した時点でキャンペーン終了となります。

いつでも親切  
茨城県信用組合  
https://www.kenshinbank.co.jp

ありがとう70周年記念  
定期積金

けんしん

ありがとう70周年記念  
定期積金

キャンペーン期間  
令和2年11月2日(月)～令和3年3月31日(水)

特別金利  
年0.05%

※お申し込みは、お近くのけんしん窓口へ。

※お申し込みは、お近くのけんしん窓口へ。

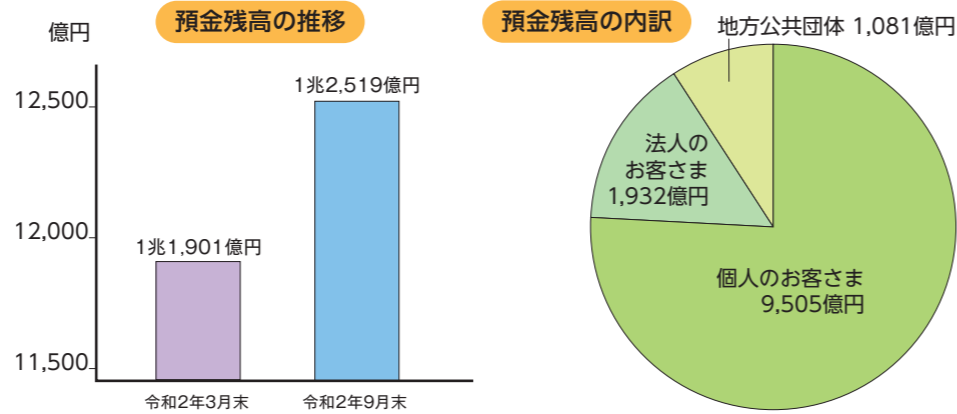
いつでも親切  
茨城県信用組合  
https://www.kenshinbank.co.jp

令和2年11月1日現在

# けんしんの令和2年9月期経営指標

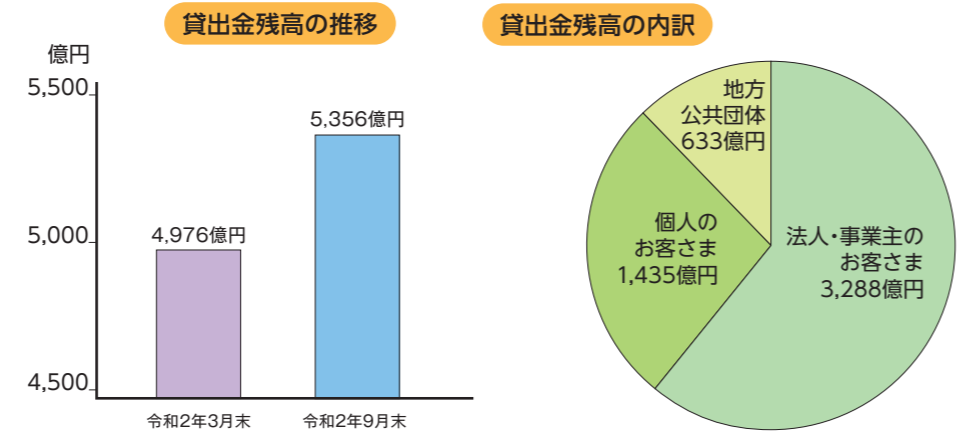
## 預金の状況

預金は、信用のバロメーターであり、茨城県内の幅広いお客さまからお預けいただいたことにより、期首比618億円増加し1兆2,519億円となりました。



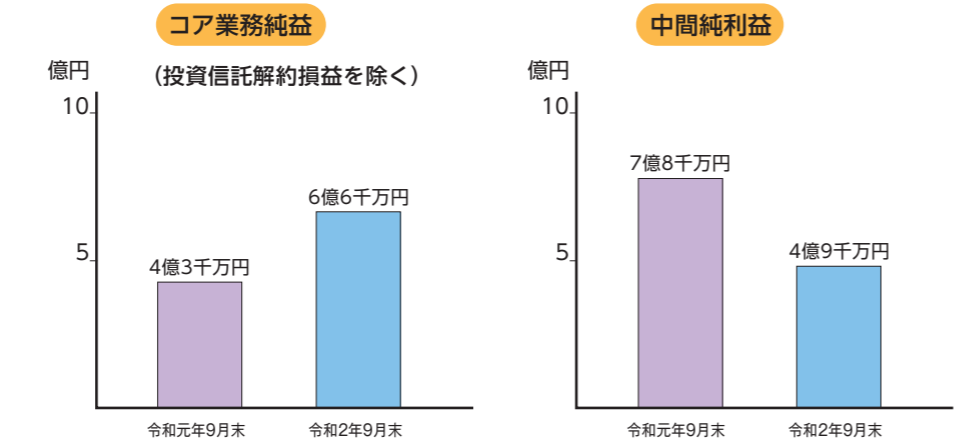
## 貸出金の状況

貸出金は、地元茨城の中小企業・小規模事業者や個人のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えした結果、期首比380億円増加し5,356億円となりました。



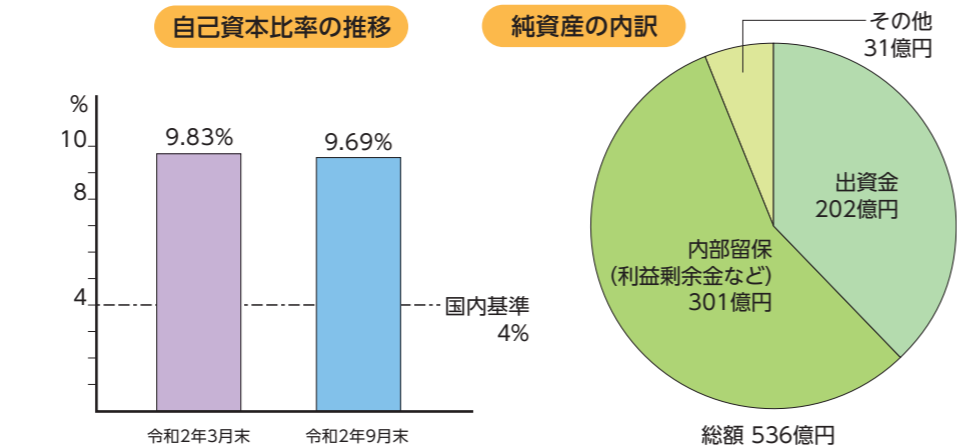
## 損益の状況

貸出金利息が増加したことに加え、経費削減に取り組んだことなどにより、本業による収益を示すコア業務純益は6億6千万円となりましたが、一方で与信費用が増加したことなどにより、中間純利益は4億9千万円となりました。



## 自己資本比率の状況と純資産の内訳

自己資本比率は、企業の総資産に対する自己資本(出資金、積立金など)の割合で、金融機関の健全性、安全性を判断する重要な指標です。けんしんの自己資本比率は国内基準の4%、国際基準の8%を上回っています。



## 有価証券の状況

有価証券の運用については、安全第一の運用方針のもと分散投資を行い、長期的で安定的な収益確保を目指しています。貸借対照表に影響のある「**その他有価証券**」は、43億1千万円の含み益を計上しています。

令和2年9月末

区分	貸借対照表計上額	時価	含み損益	令和2年3月末比		
				含み損益	含み益	含み損
満期保有目的の債券	29,518	28,223	△ 1,295	1,231	75	1,370
国債	15	15	0	0	0	-
地方債	2	2	0	0	0	-
社債	1,000	992	△ 8	0	-	8
その他	28,500	27,212	△ 1,287	1,230	75	1,362

令和2年9月末

区分	貸借対照表計上額	取得原価	含み損益	令和2年3月末比		
				含み損益	含み益	含み損
その他有価証券	395,268	390,955	4,312	132	6,094	1,781
株式	1,227	984	243	△ 40	243	-
債券	366,146	361,869	4,276	△ 589	5,554	1,277
国債	25,819	25,239	579	△ 83	585	5
地方債	69,706	67,962	1,743	△ 172	1,768	24
社債	270,620	268,667	1,953	△ 334	3,200	1,247
その他	27,893	28,100	△ 206	762	296	503
子会社及び関連会社株式	986	986	-	-	-	-

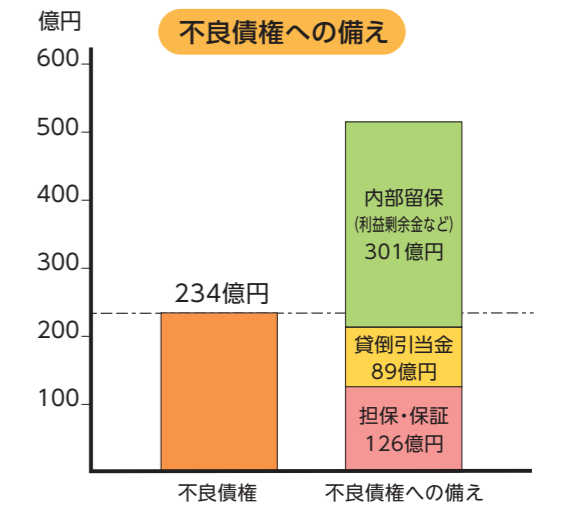
①金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。  
 ②残高表示は、残高が全くない場合は「-」表示、表示単位未満の残高がある場合は「0」表示しています。  
 ③「満期保有目的の債券」の貸借対照表計上額は取得原価を計上しています。  
 「その他有価証券」の貸借対照表計上額のうち、時価のあるものは市場価格等に基づく時価を、時価のないものは取得原価に基づいて計上しています。

## 金融再生法に基づく開示債権及び同債権に対する保全の状況

金融再生法に基づく不良債権は、令和2年3月末比18億7千万円減少しています。また、不良債権計に対する保全率は91.99%となっています。

単位：百万円

区分	令和2年3月末	令和2年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	13,660	13,084
危険債権	7,611	7,326
要管理債権	4,026	3,016
不良債権計 (A)	25,299	23,427
正常債権	473,295	513,130
合計	498,594	536,558
担保・保証等 (B)	14,434	12,641
貸倒引当金 (C)	9,030	8,910
保全額合計 (D)=(B)+(C)	23,464	21,551
担保・保証等、引当金による保全率 (D)/(A)	92.74%	91.99%
貸倒引当金引当率 (C)/(A-B)	83.11%	82.60%



■金融再生法に基づく開示債権及び同債権に対する保全額の注記  
 ①「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。  
 ②「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。  
 ③「要管理債権」とは、「3ヶ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。  
 ④「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。  
 ⑤「担保・保証等(B)」は、「不良債権計(A)」における自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計です。  
 ⑥「貸倒引当金(C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

※金額は、単位未満を切り捨てて表示しているため、記載金額の合計と表中の合計欄の金額が一致しない場合があります。